

環境省を中心とした政府全体の適応計画の検討について

平成24年

6月

中央環境審議会地球環境部会報告「2013年(平成25年)以降の対策施策に関する報告書(地球温暖化対策の選択肢の原案について)」

- ・我が国における今後の適応の取組の方向性として、新たなデータに基づく予測・評価により、課題別の適応策を関係府省において立案した上で、「政府全体の適応計画」をとりまとめる

平成25年

8月28日

第1回中央環境審議会地球環境部会気候変動影響評価等小委員会の開催

- ・気候変動予測及び影響・リスク評価の知見の整理等を開始

平成26年

8月頃～

第6回中央環境審議会地球環境部会気候変動影響評価等小委員会の開催

ワーキンググループ(WG)における将来影響及び影響の評価の取りまとめ作業を開始

平成27年

2月頃～

第8回中央環境審議会地球環境部会気候変動影響評価等小委員会の開催

- ・日本における気候変動による将来影響及びリスク評価に関する報告と今後の課題をとりまとめ、地球環境部会に意見具申

(その後の予定) 各省における適応策の検討を踏まえ、環境省が適応計画の全体調整



平成27年度 夏頃目途 適応計画 閣議決定